

# 12月の行事予定

日	曜	行 事	放 課 後 学 習	フ ァ ン ガ ー デ ン	校 庭	下校予定時刻					
						1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	金	音楽会（児童鑑賞日）	○			14:40	14:40	15:30	15:30	15:30	15:30
2	土	土曜学校公開日 音楽会（保護者鑑賞日）				12:10	12:10	12:10	12:10	12:10	12:10
3	日										
4	月	JFA 夢の教室（5年）	○		低	14:40	14:40	14:40	15:30	15:30	15:30
5	火	車いす体験（4年） マイ箸作り教室（3年）	○			14:40	15:30	15:30	15:30	15:30	15:30
6	水	持久走大会 ※8:05登校 4時間授業				13:20	13:20	13:20	13:20	13:20	13:20
7	木	小学校演劇鑑賞教室（6年） 委員会活動	○		全	14:40	14:40	14:40	14:40	15:30	15:30
8	金	安全指導日 誕生集会（3年） カフェテリア給食（5年）	○			14:40	14:40	15:30	15:30	15:30	15:30
9	土										
10	日										
11	月	NHK 放送体験クラブ（5年）	○		低	14:40	14:40	14:40	15:30	15:30	15:30
12	火		○	○		14:40	15:30	15:30	15:30	15:30	15:30
13	水	「ベースボール型」出前授業（3年） くらしか（6年）			全	14:40	14:40	14:40	14:40	14:40	14:40
14	木	手洗い教室（2年） なかよし給食 3～6年 6時間授業	○			14:40	14:40	15:30	15:30	15:30	15:30
15	金	バンドリハーサル6校時(下校 15:40) くらしか（5年）	○			14:40	14:40	14:40	14:40	14:40	14:40
16	土	土曜学校公開日 喫煙防止教室（6年） 東京メトロ出前授業（4年） バンドコンサート(開演 10:30)				12:10	12:10	12:10	12:10	12:10	12:10
17	日										
18	月	出前授業「魚には骨がある」(6年)	○		低	14:40	14:40	14:40	15:30	15:30	15:30
19	火	避難訓練	○			14:40	15:30	15:30	15:30	15:30	15:30
20	水	B時程 子ども安全の日（一斉下校）				14:20	14:20	14:20	14:20	14:20	14:20
21	木	租税教室（6年） クラブ活動	○		全	14:40	14:40	14:40	15:50	15:50	15:50
22	金	給食終	○			14:40	14:40	15:30	15:30	15:30	15:30
23	土	天皇誕生日									
24	日										
25	月	土曜時程 終業式（8:40～9:00）				12:10	12:10	12:10	12:10	12:10	12:10
26	火	冬季休業日開始									
27	水										
28	木										
29	金	学校閉鎖期間 ～3日									
30	土										
31	日										

\*表中の低・全は校庭開放(14:40～15:50)がある日です。

\*表中の○は放課後学習がある日です。(低学年 14:40～15:25、高学年 15:40～16:25)

# 田原小だより

第634号  
平成29年12月5日  
台東区立田原小学校  
校長 白井正之

## 子供たちに向けられた地域の力

校長 白井 正之

台東区の子供たちは、地域から支えられている面がとても大きくあると思います。また、そこに地域の一員である保護者がよく関わっているからこそ、大きな力となって子供たちに反映されているのだと思います。

地域の力として、まずは各町会の力があります。田原小学校と関わっていただいている町会は、10町会あります。一番大きなものとしてはお祭りです。ほとんどの町会は、三社祭の地域です。そして、田原小学校の半纏を羽織れば雷門四か町（雷門田原町会・雷門西部町会・雷門中部町会・雷門東部町会）や駒形町会の子供神輿や山車に参加させてもらえます。参加した子供たちは、お土産をたくさんもらっています。その町会の半纏を羽織って祭りに参加するのが一般的ですが、雷門西部町会では、教員も田原小学校の半纏で町会神輿に参加させてもらっています。ただ、この10町会は、浅草通りより南側の浅草寿地区町会連合会と浅草通りより北側の雷門地区町会連合会とに分かれています。そのためこの10町会の代表者が顔をそろえるのが田原小学校の行事とPTA役員を昇任していただく町会長会議の場だけになります。ですから田原小学校はこの10町会をつなぎ合わせる「かすがい」となっているのです。田原小学校が雷門田原町会のエリアにあることから、どうしても雷門地区との関わりが多くなります。秋には雷門4か町が輪番で「わくわくゲームランド」を田原小学校で実施します。町会の青年部の方々が「子供たちのために」といろいろな工夫を凝らしてくれています。田原町4か町以外の子供たちも大勢参加しています。雷門田原商店会が商店街全域で実施する「ハッピーハロウィン」も今年は雨天になってしまったので田原小学校で実施しました。

次に台東区青少年委員協議会があります。これは台東区全域を6つのブロックに分けられ、田原小学校が関わるブロックは、雷門地区委員会となっています。9月の第二日曜日に台東区青少年委員協議会が忍池公園で青少年フェスティバルを実施しています。雷門地区委員会のブースでは毎年焼きとうもろこしとゲームを実施しています。どのブースも原価を取れるかどうかという低価格で実施しているので次々と売れていきます。雷門地区委員会では、10月の土曜日（今年は7日）に浅草小学校と隅田公園を利用してオリエンテーリングを行います。参加した子供たちにはしっかりお土産が用意されています。12月の土曜日（今年は9日）に上野小・松葉小・金竜小・浅草小・田原小が輪番で（今年は田原小）年賀状づくりの指導をしてくれています。すてきな作品が見本として示されているので、子供たちは一生懸命取り組んでいます。雷門地区委員会の活動には、PTAも協力してくれています。

このように、子供たちの参加する事業はたくさんあります。わんぱく相撲やドッジボール大会には、田原小学校の子供たちはたくさん参加します。わんぱくトライアスロンやジュニア駅伝、子規顕彰俳句大会やしきなみ短歌コンクール、寿作品展や税の絵はがきコンクール、灯籠祭や灯籠流し等あげれば次々ときりなく子供たちの参加する活動が出てきます。台東区内でいろいろな団体が本当にたくさんの子供たちに参加する企画を用意してくれています。ぜひいろいろなものにチャレンジして得意なものを増やしてもらいたいと思います。

# 音楽会を終えて

音楽専科 一條 公司

12月1日(金)、2日(土)の2日間、体育室いっばいに田原っ子の歌声と楽音(※1)が響きわたりました。そしてそれらを称える温かな拍手が響きわたりました。おかげさまで、三年に一度の音楽会は多くの感動を残しながら無事に終わることができました。ご来場いただいた皆様方、本当にありがとうございました。

子供たちは自分の思いを歌声と楽音にのせ、聴いてくださる方々に心を込めて届けることができました。どの顔も本当に一生懸命でした。このたった一度の数分間の発表のために、これまで積み重ねてきた成果を会場の人たちみんなに伝えたいという気持ちは、子供たち一人一人の空気の振動となって伝わっていきました。音楽はたった一度だからこそすばらしいんだということを実感し、学んだのではないかと思います。

今回の音楽会テーマ「ひびかせよう、心を一つに田原っ子」は、各学級から出された思いや願いを代表委員会で吸い上げ、そしてまとめたものでした。そんな全校の子供たちの思いや願いが詰まったすてきなテーマでした。そのテーマのとおり、どの学年も音楽を通して一つになり、その学年らしいすてきな音となって響かせることができました。音楽を通して仲間が一つになって表現することの素晴らしさと尊さを子供たちは見る人聴く人に教えてくれました。そんな子供たちに感謝したい気持ちでいっぱいです。

音楽を表現する上で技術は大事なものですが、一方、技術だけでは人を感動させる音楽にはなりません。そこにはやはり「心」というものが必要なのだと思います。目には見えないものですが、これは人間にしかないすごい力です。音を感じる心、こんな音を出したいという願い、あのよう歌いたいという思い、仲間と合わせようとする気持ち等々、この音楽会を通して少しでも子供たちがこの「心」の大切さに気付いてくれたならこれほど嬉しいことはありません。そしてこの音楽会での経験を通して、昨日よりも今日、今日よりも明日と、心を日々成長し続ける田原っ子であってほしいと願わずにはられません。最後に、この音楽会にお心を寄せていただいた方々に心より感謝を申し上げます。ありがとうございました。

※1 楽器や人の歌声で快く響く音のこと。(音楽用語辞典)

## バンドコンサートに向けて

田原バンド担当 一條 公司

今年もいよいよバンドコンサートが近づいてまいりました。今年は12月16日(土)10時30分の開演です。土曜授業公開日に合わせてのコンサートになりますので、ぜひ多くの皆様方にご来場いただければと願っております。

3年前に入部した6年生は、このバンドコンサートを最後に田原バンドを卒業します。この3年間、毎日毎朝、本当によく頑張りました。そのことだけでも価値あることです。積み重ねることを通して人は成長するということを見事に見せてくれました。そして仲間と共に音楽でつながり合うことすばらしさと楽しさを身をもって体現してくれました。そんな6年生の姿を追いかけながら後輩たちもあこがれをもって成長してきました。そんな子供たちを見ていると、私自身とても嬉しい気持ちでいっぱいになります。毎朝30分間という限られた時間の中で、楽器と向き合い、音と向き合い、仲間と向き合い、耳と心を磨き成長してきた118名による田原バンドサウンドをご来場の皆様方にお届けできることの幸せをかみしめ、心をこめて演奏したいと思っています。どうぞご期待ください。

結びとなりましたが、このバンドコンサートをはじめ、これまでのすべての発表に向けて熱心にご指導してくださったバンド指導者の赤羽裕子先生には一方ならぬご尽力をいただきました。この場をお借りしてあらためてお礼を申し上げたいと思います。ありがとうございました。また、PTAバンド部の皆様方をはじめご家族の皆様方には、たゆまぬご支援とご協力をいただきました。心よりお礼申し上げます。

多くの方々の温かな思いに感謝し、今私たちができることを精一杯表現することで、会場の皆様方とすてきな時間を共有できますことを心から願っています。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

【バンド部長 中村 隆之介】

6年生最後の演奏なので、このコンサートのすべてを通して皆さんに笑顔と感動を与えたいです。

【バンド副部長 北村 知之】

今回で、6年生最後の演奏になります。ここまで応援やお手伝いをしてくださった方々と指導してくださった先生方に感謝の気持ちを込めて、これまでよりもいい演奏をしたいです。

【フラッグ隊長 内田 心花】

朝早くから先生方のご指導の下、練習を一生懸命頑張ってきました。3年間の最後の舞台として、今まで支えてくださった方々に感謝の気持ちを込めて踊ります。皆様、どうぞよろしくお願いたします。

# 持久走大会に向けて

体育部 染谷 健斗

11月6日（月）から11月17日（金）までの2週間、朝や中休みの時間に持久走練習に取り組みました。残念ながら雨で11月18日の土曜学校公開日に大会を行うことはできませんでしたが、体育の時間や自宅でも練習を続けながら、持久走大会を心待ちにしている子供たちが多くいます。

2週間の練習の中では、朝の時間に「自分のペースを見つけること」「一定のスピードで走り続けること」「姿勢を保ち、腕をしっかり振ること」の3つのポイントを1つずつめあてに挙げ、意識して走るように指導しました。6分間で最後まで息を切らさず走り切る子供や、顔を真っ赤にしながらか大きく腕を振る子供が多く見られ、日に日に成長する姿が見られました。持久走カードにも意欲的に取り組み、自分自身で走った分の周回数を色で塗り、どれくらい自分が練習で走っているかを確認しながら気持ちを高める姿も見られました。

持久走大会当日、子供たちには、自分の目標に向かって最後まであきらめずに、精一杯走りきってほしいと思います。大会は12月6日（水）です。平日ですが、お時間がございましたらぜひ応援にいらしてください。田原っ子ファイト!!

## 11月避難訓練

生活指導部 加藤 尚宏

11月20日（月）に避難訓練を実施しました。今回は、休み時間中に主事室からの出火という想定で訓練を行いました。出火時、5分以内に避難することができれば、助かる可能性が高いと言われていきます。今回の訓練では、休み時間の避難訓練にもかかわらず、子供たちは落ち着いて素早く避難することができ、校庭への避難完了が5分を切ることができました。

浅草消防署から3名の署員をお招きして火災時の避難の仕方や初期消火の重要性をご指導いただきました。また、6年生の代表児童6名が練習用の消火器を使って初期消火の体験を行いました。「火事だ。」というかけ声とともに、素早く消火をする姿は頼もしくも思いました。災害や火災は起きないことに越したことはないのですが、もしも発生してしまったら、毎月の避難訓練で学習したことを生かし、安全に避難できるとよいです。



## 生活指導部より

生活指導部 白石 芳江

12月の生活指導月目標は「清潔な生活を心がけよう」です。ハンカチやティッシュをしっかりと持ち歩き、使用している子供も多くいますが、ランドセルや上着に入れたままで必要な時に活用できていない子供も見られます。そこで、保健委員会による「ハンカチを持てきましょう。」という呼びかけが、11月中旬から始まりました。毎日の声かけが成果をあげ、意識してハンカチを持ってくるようになった子供が増えてきました。

せっかく手を洗っても、ハンカチが汚れたままだと、また、汚れがついたり、細菌が増えたりすることにつながります。石けんでしっかりと手を洗い、清潔なハンカチで手を拭き、清潔な手でおいしい給食を食べ、風邪に負けない生活を送れるよう指導していきます。ご家庭でも「清潔な生活について」話題にしていただけるとありがたいです。